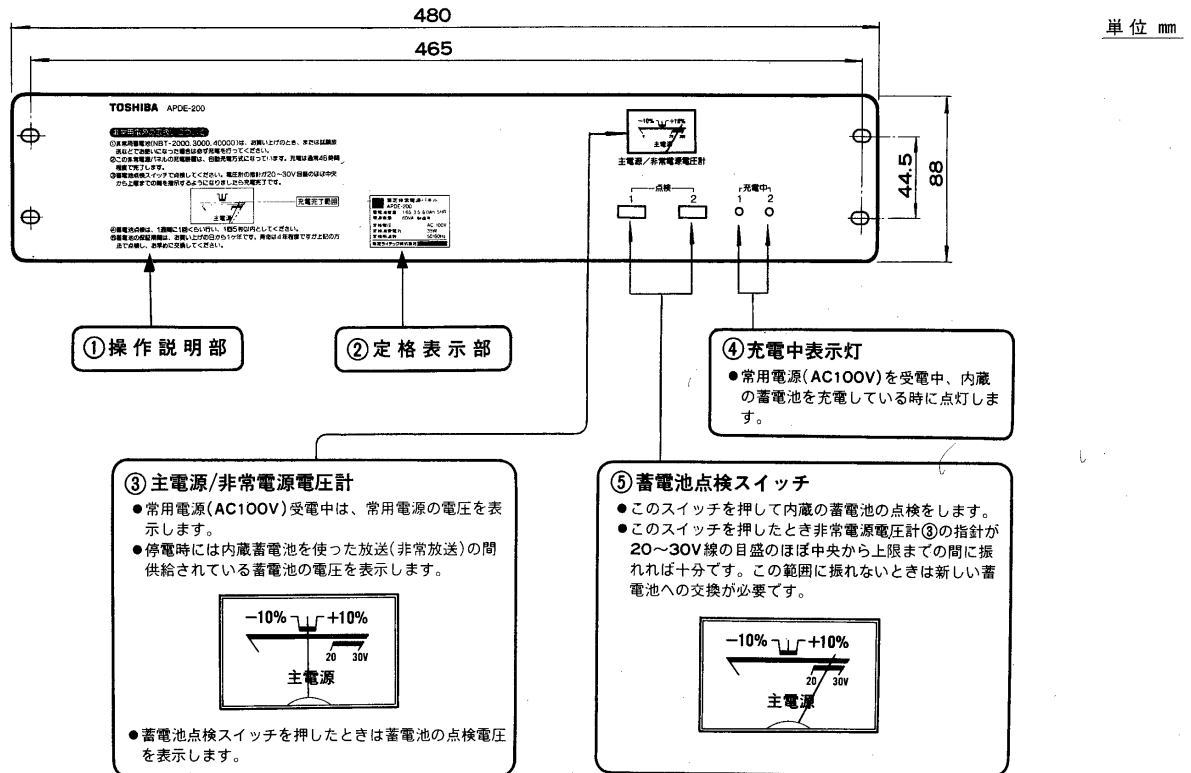


TOSHIBA

東芝非常電源パネル取扱説明書 APDE-200

このたびは東芝非常電源パネルをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの非常電源パネルを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえとはたらき



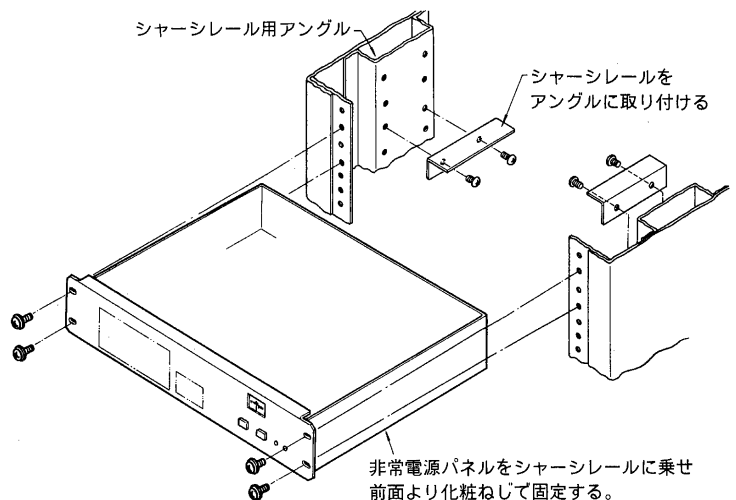
特にご注意を

- 本機を接続して使用できる機器は下記のとおりです。
 - ・ラックALF-1500Rシリーズ、1501Rシリーズ
 - ・ラックALF-2000Rシリーズ、2001Rシリーズ
 - ・増設ラックALZ-1500シリーズ、2000シリーズ
 - ・ラックALF-1500、2000シリーズ(ただし内部ジャンパー線変更が必要、パネル寸法が違うため組み込みはできません。)
- 上記以外の機器とは接続して使用することができません。
- 内部の改造は絶対にしないでください。
 - 電気用品取締法、消防法にふれることがありますので改造は絶対におやめください。
- ヒューズは▽マークの指定容量のものを使用してください。
 - 針金や銅線をヒューズのかわりに使用しないでください。また交換するヒューズは指定容量のものを必ずご使用ください。
- 使用する蓄電池にあわせて必ず充電電流の設定をしてください(3ページ参照)。充電電流の設定が不適切ですと蓄電池の寿命を短めたり停電時の容量不足の原因となりますので必ず正しく設定してください。

設置のしかた

取り付けかた

- 下図のようにロッカー形アンプへ取り付けてください。



ご注意

本機の取付寸法はEIA寸法となっていますのでJISラックへの取り付けはできません。

工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

蓄電池の取り付け(交換)

- 非常用蓄電池(NBT-2000,3000,4000)は組み込む機器と使用する電力増幅器に適合した蓄電池を使用してください。
(組み込むラックに付属の取扱説明書あるいは設置要領書をご参照ください。)
- 非常用蓄電池(NBT-2000,3000,4000)を非常電源パネルに次の手順で取りつけてください。

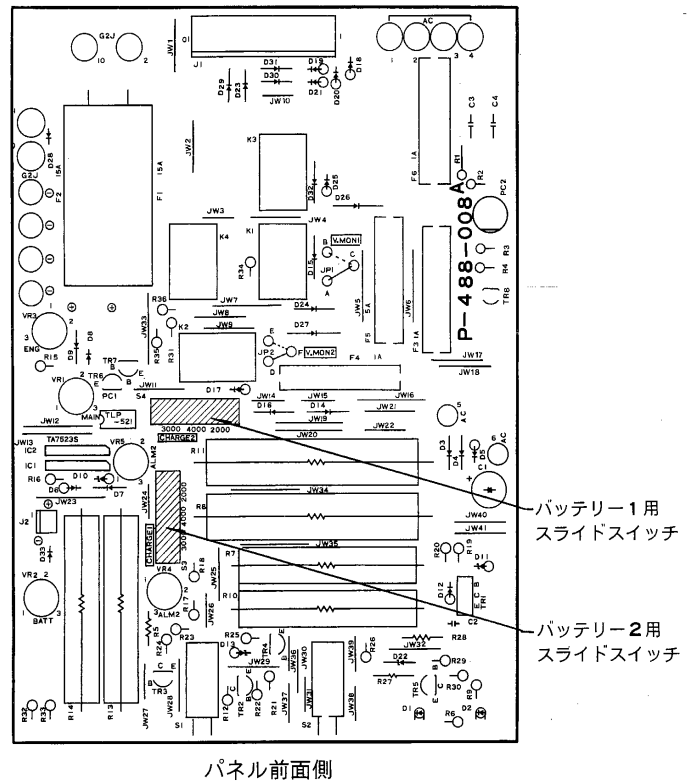
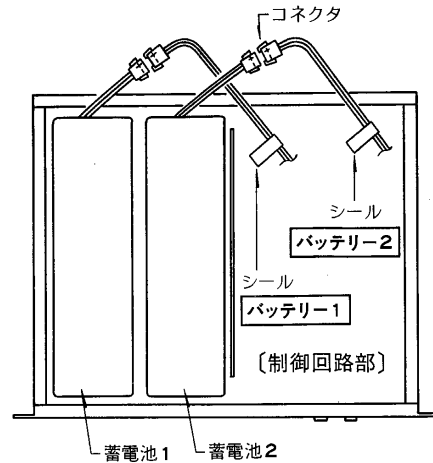
①非常電源パネルをラックから引き出し、非常電源パネル内に図のように非常用蓄電池を収納してください。

②非常用蓄電池の出力コネクタを非常電源パネル内のコネクタ(2Pコネクタ)にさし込み、しっかりと接続してください。

- 接続するときは極性をまちがえたり、ショートさせたりしないよう注意してください。

③非常用蓄電池の形式に応じて充電電流の設定をしてください。

- 蓄電池1の充電電流は基板上的の滑りスイッチ(CHARGE 1)で調節します。
「バッテリー1」コネクタに接続した蓄電池の形名の位置に滑りスイッチをセットしてください。
- 蓄電池2「バッテリー2」コネクタに接続した蓄電池についても同様に滑りスイッチ(CHARGE 2)で使用蓄電池の形名の位置にセットしてください。



④非常電源パネルに常用電源(AC100V)を供給し充電中表示灯④が点灯することを確認してください。

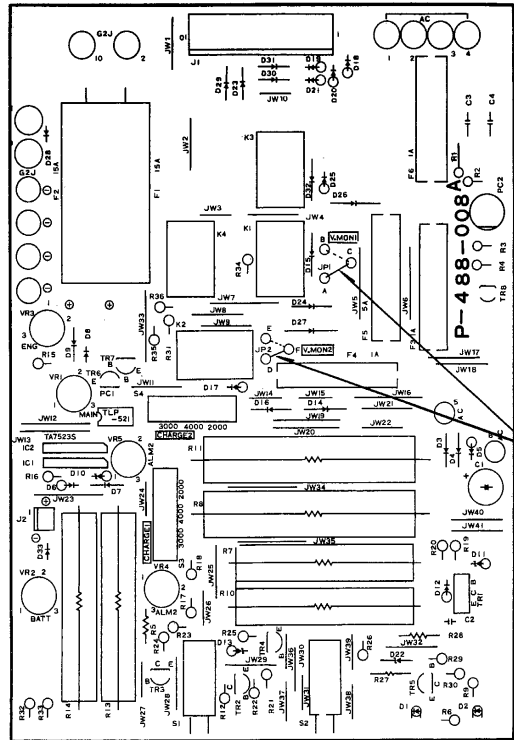
- 充電は自動充電(トリクル充電)方式となっています。
- 新品を接続した場合は約48時間で充電が完了します。充電が完了したら蓄電池点検スイッチで点検してください。
また交換した古い蓄電池はお買いあげの販売店またはサービスステーションへご返却ください。

接続のしかた

- ALF-1500R,1501R,2000R,2001Rシリーズ、ALZ-1500,2000シリーズに組み込んでご使用のときはラックALF-1500R,1501R,2000R,2001Rシリーズに付属の設置要領書に従って接続してください。
- ALF-1500,2000シリーズと接続してご使用の場合は内部のジャンパー線変更が必要です。次ページをご参照ください。

TOSHIBA

- 非常電源パネル内の基板(P-488-008A)のジャンパー線2本(A~C, D~F間ジャンパー線)を切断してください。次に基板上に点線で表示してある位置(B~C, E~F間)にジャンパー線を追加半田付けしてください。



ジャンパー線

パネル前面側

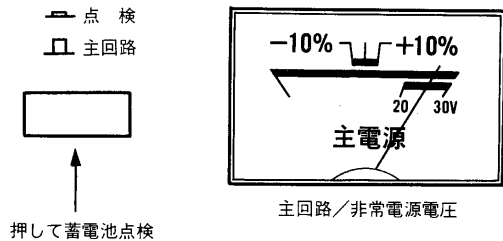
- 他パネルとの接続に使用するコネクタは(J701, J702, J703)の3ヶです。(それ以外のコネクタは使用しません。)
- ALF-1500, 2000シリーズの盤間接続図で非常電源パネル(APD-1000)のJ701, J702, J703へ接続と指定されたコネクタをそれぞれ本機のJ701, J702, J703に接続してください。

保守点検のしかた

非常用放送設備の保守点検は有資格者(消防設備士、第2種消防設備点検資格者)でなければ行なえませんのでご注意ください。

非常用蓄電池のチェックのしかた

- 非常電源パネル(APDE-200)の蓄電池点検スイッチ⑤でチェックします。点検スイッチ⑤を押したとき、非常電源電圧計③の指針が20~30V線の目盛のほぼ中央から上限までの間に振れば十分です。
この範囲内に振れないときはすぐに新しい蓄電池との交換が必要です。なお、蓄電池点検は1回5秒以内とし、5秒以上点検スイッチを押さないでください。
- 非常用蓄電池の標準寿命は約4年ですが、非常時に機器を正しく動作させるためにも上記の方法でチェックし、早めの交換をしてください。



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、ラック本体の主電源スイッチを「切」にし、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談される時はラック本体の形名、機器の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

TOSHIBA

仕 様

使用電源	AC100V 50/60Hz
最大消費電力	50VA
充電方式	自動充電（トリクル充電）方式
適合蓄電池	完全密閉形焼結式ニッケルカドミウムアルカリ蓄電池（NBT-2000, 3000, 4000）
充電電流	適合蓄電池容量の1/30
収納数量	適合蓄電池 2ヶ
出力回路	電力増幅器用 2回路 制御電源用 1回路
バッテリー監視	自動点検方式により点検電圧出力および点検異常信号出力
塗装色	ブラウングレー（マンセル10YR4/1近似色）
重量	約5.1kg
付属品	6Pコネクタ～モレックスピンコード…………… 2（増設用）（J701, 702用） ヒューズ 15A …………… 2 ヒューズ 5A …………… 1 ヒューズ 1A …………… 3 取扱説明書…………… 1 東芝お客様ご相談センター一覧表…………… 1 シャーシレール…………… 2 シャーシレール取付ねじ…………… 4 6Pハウジング…………… 1（J703用） 3Pコネクタ～モレックスピンコード…………… 2（PA用） 取付化粧ねじ…………… 4